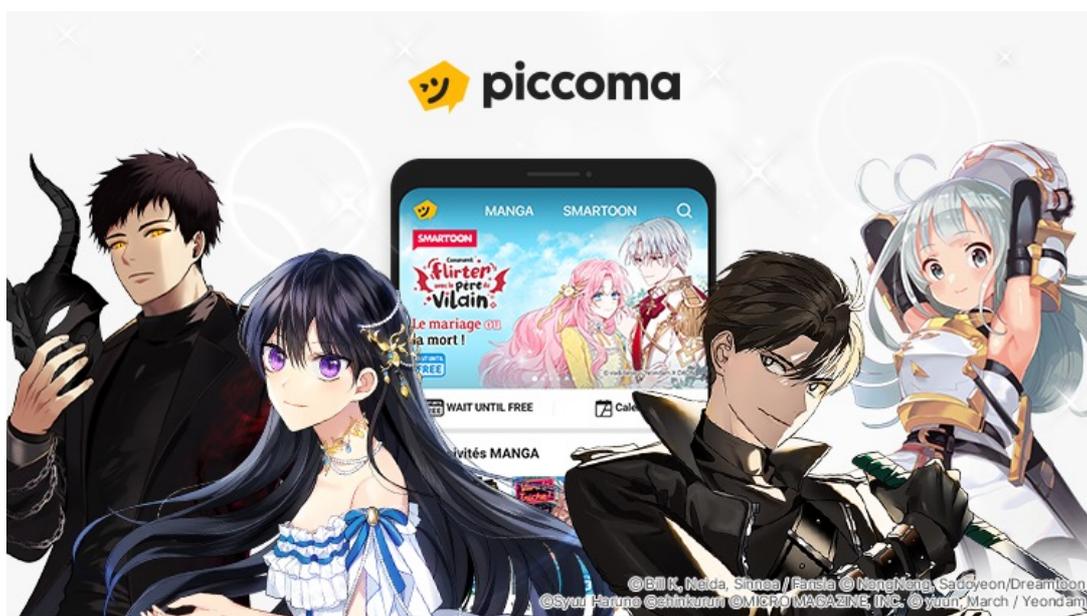


電子マンガ・ノベルサービス「ピッコマ」がフランスにてローンチ

フランスユーザーに沿った作品選定と、デジタル環境に最適化されたUIを強みに



株式会社カカオピッコマ（本社：東京都港区、代表取締役社長：金 在龍）は、同社が運営する電子マンガ・ノベルサービス「ピッコマ」が、3/17（木）※現地時間 にフランスで正式にサービスをスタートしたことをお知らせいたします。

今まで、日本国内のみでサービスを行ってきたピッコマは、2020年7月以来、全世界マンガアプリの中で販売金額1位のプラットフォームとなっています。この度、昨年9月に設立した欧州法人ピッコマヨーロッパ（piccoma Europe S.A.S）により、3/17（木）にピッコマフランス版をローンチ、海外進出の第一歩を踏み出しました。

ピッコマフランスでは、現地カルチャーやコンテンツの嗜好性、ライフスタイルなどの分析を元にしたローンチ戦略を立てるとともに、フランス未公開の日本マンガやSMARTOON作品を取り揃えて、サービスを準備してまいりました。また、デジタル環境に最適化されたコンテンツを体験できるよう、ピッコマの代名詞である「待てば¥0」システムも導入。まずはAndroidアプリとしてサービスを開始し、今年2022年上半期を目処にiOSアプリ・Webでもローンチ予定です。

PRESS RELEASE

現在フランスのマンガ市場は成長の兆しを見せており、昨年2021年においては、出版マンガが販売部数8500万部・販売額8億9千万ユーロとなり、前年対比で60%伸長。その中でも、日本マンガは全体販売部数の55%(+107%)を占め、歴代最高値を記録しております。※ GFK調査基準

ピッコマはこれまで日本国内において、紙のみでマンガを読んできた人々に対して、デジタルを駆使し、更なるマンガとの新たな出会いを創出してまいりました。また、フルカラー・縦スクロールマンガ「SMARTOON」を積極的にアピールすることで、マンガファンのみならず“非マンガファン”へもリーチを広げ、ユーザーを増やしてまいりました。

その上、SMARTOONをきっかけにピッコマを利用するようになった“非マンガファン”が、ピッコマを習慣的に使い続けることで読む作品数が増え、SMARTOON 以外の日本マンガやノベルも読むようになる好循環を作り出しております。

ピッコマフランスにおいても、日本で培った運営ノウハウを活かし、更なる“マンガの生態系”の活性化へ努めてまいります。

「ピッコマ」サービス概要

話題の人気マンガやノベル、オリジナル作品を、毎日待つだけで1作品につき1話を無料で読むことができる電子マンガ・ノベルサービスです。アプリ版「ピッコマ」は2016年4月20日のサービスリリース以来、累計3,200万ダウンロードを突破しております。※累計ダウンロード数は2022年2月時点のiOS/Androidの合算です。



サービス名 ピッコマ | プラットホーム iOS / Android / Web | 利用料金 無料（一部サービス内課金あり）

運営会社 [株式会社カカオピッコマ](#) 〒106-0032 東京都港区六本木7-7-7 Tri-Seven Roppongi 7F

ピッコマ利用 WEB [公式サイト](#) APP [App Store](#) [Google Play](#) | ピッコマ公式チャンネル [Twitter](#) [Facebook](#) [YouTube](#)

お問い合わせ先 株式会社カカオピッコマ 広報担当：清原 あすか E-mail sue.kiyohara@kakaopiccoma.com